

令和 6 年 度 事 業 報 告

1. 社会保険制度の普及宣伝事業

- (1) 社会保険制度の普及と円滑な運営に寄与するため、日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部と連携を図り、機関紙「社会保険とちぎ」を発行した。

発行月 4月・6月・8月・10月・12月・2月 延べ発行部数 61,450部
機関紙のほか、次の冊子を選定し、会員事業所並びに商工会議所・商工会・支所、地域の工業団地総合管理協会等の関係団体、県内年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部に配布し、社会保険制度及び疾病予防等の普及広報に推進した。

〔機関紙 社会保険とちぎ〕〔社会保険の事務手続き〕

〔ライフステージにおける社会保険・労働保険〕

また、「事業のご案内（年間事業計画）」を作成し、年度当初に会員事業所あて会費依頼書と同時に送付し、年間事業計画の周知及び案内とした。また、健康保険・厚生年金保険新規適用事業所等に対し、入会案内を送付する際に協会事業周知のために同封した。

営業の際には持参し、訪問先の事業所等に対して社会保険協会事業の周知を図った。

- (2) 会員事業所へ講師が出向き講演する出前講座の周知を目的に「健康づくり講演会」を実施した。

令和6年7月25日 宇都宮市 栃木県教育会館

講師：健康運動指導士 大森しのぶ先生

保健師 小田川典子先生

参加 22名

- (3) ホームページには、機関紙「社会保険とちぎ」を速やかに掲載し、社会保険制度や協会事業の内容について常時公開をおこない周知を図り、「会員限定ページ」も新設することが出来た。

QRコードの周知により、スマートフォン利用の会員様の利便向上を図った。

2. 健康づくり事業

(1) 講師派遣

○健康づくり講演会、講習会及び健康教室への講師派遣の実施

保健師・助産師・管理栄養士・健康運動指導士による講演会（講習会）開催希望を募り、希望する事業所に対し健康づくりの専門家の派遣等を行った。

健康づくり講演会・講習会 参加総数 254名

公認心理士：3回 139名 健康運動指導士：5回 97名 管理栄養士：1回 18名

助産師 無し 保健師 無し

講話内容は、会員事業所からの要望に基づき行っているが、加えて、講師側からの講話内容を提示することで、利用促進につながるよう、保健師・運動健康指導士の講師の方と打合せを行い、働く人々に伝えていきたいことの講演内容を機関紙に提案掲載した。

(2) 健康づくり用DVDの貸出しの実施

貸出件数（枚数） 9件（19枚） 参観人員 390名

3. 福利厚生事業（事業所の被保険者とその家族の福利厚生）

（1）施設利用会員証の発行（優待施設）

（一社）全国社会保険協会連合会による優待利用契約に基づき、「施設利用会員証」の発行を行った。

申込事業所 91件 発行枚数 376枚

（2）契約保養施設利用補助

休暇村全国の35施設と契約し、宿泊の利用料補助

1事業所申込 1事業所利用 利用者 3名

（3）日帰り温泉入浴割引券の発行 県内の下記の施設と契約

- ①湯西川水の郷（日光市湯西川）
- ②東照温泉 旅籠 福田屋（日光市大渡）
- ③道の駅きつれがわ（さくら市喜連川）
- ④ニューサンピア栃木 鹿沼温泉 華ゆらり（鹿沼市栃窪）令和6年5月末より休業
- ⑤芳賀温泉ロマンの湯（芳賀郡芳賀町）
- ⑥市貝温泉健康保養センター（芳賀郡市貝町）
- ⑦真岡井頭温泉（真岡市）
- ⑧栃木天然温泉 いきいき夢ロマン（栃木市西方町）
- ⑨小山思川温泉（小山市喜沢おやまゆうえんハーヴェストウォーク奥）
- ⑩道の駅たかねざわ 元気あっぷむら（高根沢町上柏崎）
- ⑪奥那須・大正村 幸之湯温泉（那須塩原市百村）
- ⑫日帰り温泉観音湯（那珂川町小口）
- ⑬前日光つつじの湯交流館（鹿沼市入栗野）
- ⑭矢板温泉まことの湯（矢板市館ノ川）
- ⑮大田原温泉太陽の湯（大田原市中田原）
- ⑯道の駅うつのみや ろまんちっく村 天然温泉 湯処あぐり（宇都宮市新里）
- ⑰はたるの里 梵天の湯（宇都宮市今里）

入浴料の補助〔配布31,836枚 利用申込者2,804名 利用者2,287名〕

全会員事業所へ一定数を事前配布 配布分含めた利用率6.6%

（4）那須ロープウェイ利用割引券の発行 那須郡那須町大字湯本字那須岳

利用料の補助 〔利用申込者1,297名 利用者170名〕 利用率13.1%

（5）たんばらラベンダーパーク入園割引券の発行 群馬県沼田市玉原高原

入園料の補助 〔利用申込者953名 利用者103名〕 利用率10.8%

（6）東京ディズニーランド（ディズニーシー）コーポレートプログラム利用券の発行

千葉県浦安市舞浜

入園料の補助 〔利用申込者2,115名 利用者1,048名〕 利用率49.6%

（7）大平町観光ぶどう園料金割引券（ぶどう狩り・ぶどう購入）の発行

大平町観光ぶどう園協議会 盤峰園外28園と契約

ぶどう狩り・購入料金の補助 〔利用申込者1,985名・利用者1,086名〕 利用率54.7%

(8) 健康づくりバスツアー（散策）

9月 横浜中華街方面バスツアー 実施 2台 58名参加

10月 福島大内宿と鶴ヶ城方面バスツアー 実施 2台 55名参加

(9) ハンターマウンテン塩原スキーリフト利用割引券の発行 那須塩原市湯本塩原字前黒
利用料の補助 [利用申込者 1,208名 利用 349名] 利用率 28.9%

(10) JAはが野益子観光いちご団地（いちご狩り）入園割引券の発行 芳賀郡益子町塙
入園料の補助 [利用申込者 2,068名 利用者 887名] 利用率 42.9%

(11) 江川海岸潮干狩利用割引券の発行 千葉県木更津市江川
利用料の補助 [利用申込者 672名 利用者 154名] 利用率 22.9%

(12) NPO 法人栃木県ウオーキング協会が実施運営するウオーキングへの参加補助として
参加証の発行

4月 日光杉並木ウオーキング 8名参加

11月 日光山内社寺めぐりウオーキング 13名参加

(13) あしかがフラワーパーク入園割引券の発行 足利市追間町
入園料の補助 [利用申込者 3300名 利用者 852名] 利用率 25.8%

(14) その他、本会の目的達成上必要と認められる事業の実施

①日帰り温泉入浴施設については、新年度に向けて1施設拡大することができた。

②家庭常備薬特別価格の斡旋

4. 協力助成事業の推進

(1) 日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部の広報事業等に寄与した。

(2) 栃木県社会保険委員会連合会及び各社会保険委員会事業の運営に対し寄与した。

5. 諸会議の開催

(1) 令和6年度第1回理事会 令和6年6月7日開催

①決議事項 第1号議案 令和5年度事業報告の承認について

第2号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書とその
附属明細書）の承認について

第3号議案 第26回評議員会の招集（事項）について

(2) 第26回評議員会 令和6年6月26日開催

①報告事項 令和5年度事業報告について

②決議事項 第1号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の承
認について

第2号議案 理事の選任について

第3号議案 監事の選任について

第4号議案 評議員の選任について

(3) 令和6年度第2回理事会 令和6年6月26日開催

①報告事項 職務執行状況報告について

②決議事項 第1号議案 会長・副会長及び常務理事の選定について

- (4) 令和6年度第3回理事会（当協会定款第41条の規定により決議の省略）
（理事会の決議があったとみなされた日 令和7年2月26日）
①決議事項 第1号議案 第27回評議員会の招集（事項）について
- (5) 令和6年度第4回理事会 令和7年3月26日開催
①報告事項 令和6年度第3回理事会について 第27回評議員会の招集（事項）について
職務執行状況報告について
②決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画書について
第2号議案 令和7年度収支予算書について
第3号議案 就業規則の一部改正（案）について
- (6) 第27回評議員会 令和7年3月26日開催
①決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画書の承認について
第2号議案 令和7年度収支予算書の承認について
第3号議案 理事の選任について
第4号議案 監事の選任について
第5号議案 評議員の選任について
- (7) 令和6年度第5回理事会 令和7年3月26日開催
①決議事項 第1号議案 会長の選定について
- (8) 監事会 令和6年5月15日開催
令和5年度事業報告及び令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書とその附属明細書）について監査を実施した。
- (9) 機関紙「社会保険とちぎ」編集会議の開催 偶数月
- (10) 全国社会保険協会連合会主催の社会保険協会地区別会議に出席し、意見交換を行ってきた。
近県の協会の実務体制や懸案事項および課題について協議した。

6. その他

- (1) 全国社会保険協会連合会主催の研修を受講した。
- (2) 健康保険・厚生年金保険新規適用事業所（令和5年7月～令和6年6月適用）に対し、入会案内を行い会員の確保に努めた。
（勧奨件数 1,768件 加入数 242件 加入割合 13.7% 昨年 14.5% 参考退会数 243件）
- (3) 平成27年1月～平成27年12月の適用事業所に対し、入会案内を行い会員の確保に努めた。
（勧奨件数 829件 加入数 73件 加入割合 8.8%）
- (4) 令和6年度社会保険協会費の未納事業所に対し、会費の納入について（お願い）と併せて払込取扱票（協会費納付書）を送付及び電話勧奨を実施し、協会費の収納に努めた。
- (5) 2015年から使用していた会員管理システムの機器更新を行った。
- (6) 令和5年度から会費の収納に口座振替も導入し、会員様の73.2%（初年度60%）が移行いただけたことで、収納事務の処理時間が大幅に削減できた。現在も引き続き口座振替の勧奨を行っている。
- (7) ホームページは、令和5年度のリニューアル後も年間通して管理を行う業者と連携して、会員様に利用しやすい環境と分かり易く速やかな情報をご覧いただけるよう工夫を行っている。